

しあわせ ネットワークなか

中区の福祉・介護・
ボランティアの情報紙

第
90号



中区の 子ども食堂

子どもの「食」を支え、孤立をなくす

～誰一人取り残さない社会へ～

「子ども食堂ってよく耳にするけれど、実際どんなところ?」と思う人も多いのではないのでしょうか。中区には社協が把握しているだけでも11か所もの子ども食堂があります(令和4年12月現在)。地域住民が立ち上げた子ども食堂もあれば、企業やレストランが運営する都心部ならではの子ども食堂もあります。困難を抱える子どもたちのために始まった取り組みも今では、孤食防止、団らん、多世代交流、にぎわい、食育、学習支援、地域のつながり、いろいろな大人に出会い価値観を広げる場所など、子ども食堂の概念が多様化しています。しかし、核となる部分「子どもの食を支え、孤立をなくしたい」という考えは共通しています。ぜひお近くの子どもの食堂をのぞいてみてください!



①SOMPO流子ども食堂丸の内

開催日 第4か第5土曜日
12:30～15:00
開催場所 SOMPOの家丸の内
丸の内1-14-25



②さかえこども食堂

開催日 第4金曜日
17:00～19:00
開催場所 クッキングサロン栄
栄3-15-33



③子ども食堂@なかぶん

開催日 第3土曜日
13:00～14:00
開催場所 中文化センター
新栄3-32-13



④出張だんらん食堂つながる

開催日 第3火曜日か木曜日
16:00～17:30
開催場所 宋吉寺
新栄1-8-27



⑤新栄1子ども食堂

開催日 第1&第3水曜日
16:00～20:00
開催場所 クローバーハウス2F
新栄1-10-26



⑥おばちゃん食堂

開催日 第4土曜日
11:30～12:30
開催場所 中文化センター
新栄3-32-13



⑦地域食堂おいまつ

開催日 毎月2回 23日17:00～
あと1回は時間ともに不定期
開催場所 千代田2-7-28



中区の 子ども食堂 MAP

QRコードをスマホの
カメラで読み取って
詳細をチェック!!



中区子どもの支援に 関する連絡会を開催

パートナーシップで目標を達成しよう!

令和4年11月25日に在宅サービスセンターで、子ども食堂の運営者や学習支援団体、主任児童委員、中区役所民生子ども課の職員、スクールソーシャルワーカーなどが集まり、「子どもの支援」をテーマに意見交換を行いました。誰一人取り残さない社会の実現に向けて、お互いの見える関係づくりからスタートさせました。



第4次中区地域福祉活動計画の実践報告

個別支援ワーキンググループの報告は裏面に

担い手づくりワーキンググループ



「地域活動者・ボランティアの担い手づくり」を基本目標に、地域で活躍いただけるボランティアの育成や風土づくり、迅速にボランティア調整ができる仕組みづくりに取り組んできました。

11/22(火) 「車いす操作方法をまなぼっちゃ」



外出支援ボランティアの育成を目的に、㈱八神製作所の方から車いすの基本操作を学んだ後、実際に車いすの介助をしながらボッチャを楽しみました。

12/10(土) 「子ども食堂についてまなぼっちゃ」



「子ども食堂に興味はあるけど、自分に何ができるのかわからない。」という方と「ボランティアに来てほしい!」という子ども食堂活動者とが楽しく出会い、直接話せる絶好の機会となりました。

中区社協ボランティアセンター 公式LINEアカウントが できました!

10月末より、迅速にボランティア調整ができる仕組みづくりの第一歩として、中区のボランティアに関する情報を発信しています。

友だち
募集中!!



中区いきいき支援センターからのご案内

いきいき支援センターは、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、健康・福祉・介護などのさまざまな観点から高齢者を支える機関です。認知症に関するご相談や認知症高齢者を介護するご家族の方等を支援する事業も行っています。お気軽にご相談ください。

※詳細は、中区いきいき支援センターまで
お問合せください。電話(052)331-9674
※フェイスブックでもご覧いただけます。
<https://www.facebook.com/nakakuikiiki/>



お出かけするなら、「まちぶらオンラインマップ」

みんなにやさしい「まちぶらオンラインマップ」。中区の「ドトール」(だれでもトイレ)がどこにあるのか、お出かけ中でもスマートフォンですぐにわかります。そのほか、「認知症サポーター協力事業者」「認知症カフェ」「高齢者いきいき相談室」の場所も簡単に探せます。アプリを入れずに利用ができますので、ぜひお試しください。

※まちぶらオンラインマップは、認知症の人や要介護者が介護者といっしょに気軽に外出できるよう作りました。



インターネット
ブラウザで
利用してマップを
表示します

ドトール(だれでもトイレ)
認知症の人や要介護者の方が外出するときに一番課題となるのが「トイレ」です。ドトールは、どなたでも利用できるバリアフリー対応のトイレです。

**はいかい高齢者
おわえり支援事業協力事業者**
認知症の人が行方不明になった場合に、情報提供に協力していただける事業者です。

高齢者いきいき相談室
名古屋市中区が設置した、高齢者の健康や福祉、介護等の相談窓口です。

**認知症
サポーター
協力店**
認知症に対する知識と理解を持った「認知症サポーター」がいるお店や事業者です。

認知症カフェ
認知症の人やそのご家族だけでなく、地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりができる場所です。

**LINE友だち
募集中!!**

健康や福祉・介護など、
お役に立つ情報を発信!

お友だち追加は、
こちらから。



お友だち追加用ID @930chikig
(友だち追加からIDを登録してもOK)

所在地 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目15-15(1・2階:福祉会館/3・4階:児童館) *地下鉄上前津駅12番出口、万松寺東の信号を左折、東へ約130m (前津中学校南)

前津福祉会館 ちやんと! 時間ができた。びびり福祉会館へ行きよう

ようこそ福祉会館へ! 福祉会館は、名古屋市内にお住まいの60歳以上の方がいきいきとしたライフワークを楽しむための施設です。

令和5年度 4月開講趣味講座受講生募集

対象 市内在住の60歳以上の方
費用 原則無料(※教材費等が必要な講座があります)
申込 1月23日(月)～2月15日(水)午前8時45分～午後4時30分
本人が利用証を持参し、福祉会館窓口へ(電話申込は不可)
※定員を超えた場合は抽選となります。ただし、令和4年度未受講の方を優先後、抽選結果は、3月1日(水)から館内玄関口に掲示します。

時間ができた。
ソラガ!!
福祉会館へ
行きよう!

2～3月の主な行事 ●電話申込みのみ:先着35名 各日8:45～受付

きてみて体操	14:00～15:30	※元気体操は手ぬぐい持参	きてみてヨガ体操	講師(敬称略):榊原浩文	14:00～15:30
開催日	体操名	イス使用	講師(敬称略)	申込開始日	申込開始日
2月2日(休)	元気体操(手ぬぐい持参)	有	榊あい愛マインド	1月19日(休)	
2月9日(休)	かるやか体操	有	丸山 治美	1月26日(休)	
2月16日(休)	のびのび体操	有	榊ACE	2月2日(休)	★2月25日(出)
3月2日(休)	元気体操(手ぬぐい持参)	有	榊あい愛マインド	2月16日(休)	2月13日(月)
3月9日(休)	さわやかヨガ	無	阪井 光子	2月22日(休)	
3月11日(出)	音楽体操	有	横川 珠姫	2月25日(出)	
3月16日(休)	やさしい健康体操	有	いづみニコニコ体操会	3月2日(休)	
3月30日(休)	さわやかヨガ	無	阪井 光子	3月16日(休)	3月9日(休)

*詳しくは、館におたずねいただくか、当館ホームページ(福祉会館だより)をご覧ください。

前津福祉会館の利用案内

開館時間	月～土曜日 8:45～17:00
休館日	日曜日・祝日・年末年始
ホームページ	http://maedufukushi.shichihuku.com/
電話	(052)262-1869 FAX (052)242-5761
ホームページ	ホームページ
利用申込	福祉会館を利用するには、利用証が必要です。市内の福祉会館16館を利用できる利用証を発行しますので、中区のご住所を確認できる免許証または健康保険証などをご持参ください。



第4次中区地域福祉活動計画の実践報告

個別支援ワークショップ

「やさしいほんごコーナー」

「やさしいほんご」をよんでみよう!

わたしたちは やさしいほんごを つたえています。
みんなが わかる ことばからです。
9がつには しんさかえトライアスルールで
やさしいほんごを みんなで べんぎょう しました。
11がつには たちばなトライアスルールで
やさしいほんごかると すごろくを しました。



やさしい日本語すごろく



やさしい日本語講座

前津児童館 びどうかんはこどもが主役になるどころ

児童館は0歳～18歳を対象に活動しています。乳幼児だけでなく小学生にとっても魅力ある楽しい場づくりを目指して取り組んでいます。その1つを紹介いたします。

こども企画をやるう!

「やりたいことやってみようの会」
昨年度から始まった「わくわくサタデー」の中からの発展や、日頃来館することでもたちの声に耳を澄ましてこどもの興味や要望・希望をキャッチして、こどもたちが「やりたいこと」を自分たちで考えて企画していく取り組みを始めた。

仲間を誘って企画を提案。そこから具体的な計画を立てて企画書をつくり、ボスターやチラシづくりをしてみんなに案内。更に必要な準備をして当日に備えます。こんな風にこどもの主体性を大切に、「やってみたい!」を実現しました。

今年度は今までに2回、次のようなこども企画が提案され、実施されました。

また、手芸をもっとやりたいというこどもの要望を取り入れて、12月3日(土)のわくわくサタデーでは「クリスマスオーナメントづくり」を行いました。遊びに来るこどもたちと一緒に児童館の場づくりをしよう!と考えています。

4月24日(日) ポケモンカード大会
4月24日(日) ポケモンカード大会
9月10日(土) 手作りリクレーションづくり

あたたかいお志、ご寄付をお寄せいただきありがとうございます

(令和4年9月1日～12月31日受付分)

●日立物流ベンテックフオーデイング 日立物流まごころ基金 様

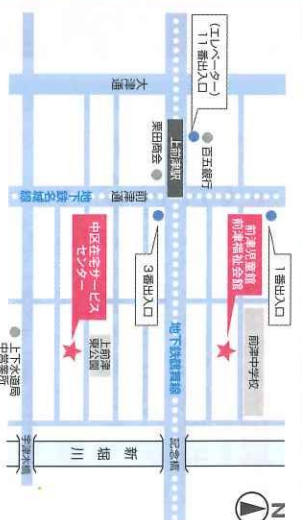
このたび、車いす3台のご寄付をいただきました。いただいた車いすは、区民への貸出事業や、小中学校等での福祉教育に活用していきます。



●小原建設株式会社 様

〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目12番23号
中区在宅サービスセンター

お問い合わせ 電話 (052)331-9951 FAX (052)331-9953
ホームページ <https://www.nakaku-shakyo.jp>
Eメール nakavc@nagoya-shakyo.or.jp



中区社会福祉協議会(略して「中区社協」)は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」(社会福祉法第109条)として、昭和26年に発足。平成6年4月に社会福祉法人格を取得しました。平成13年8月に中区の地域福祉の推進拠点として、「中区在宅サービスセンター」を開館し、様々な地域福祉活動の実施・支援を行っています。

社会福祉法人 名古屋市中区社会福祉協議会

この情報誌は、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源につくられています。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記載された内容から変更・中止となる場合があります。予めご了承ください。